

上下水道部

組織目標



汚水管の更生工事



更生前 → 更生後

上下水道部は、上下水道経営課・水道施設課・下水道施設課で構成し、公営企業として水道事業及び下水道事業を運営しています。

上下水道部の目標（令和5年度）	上下水道部長
<p>【部の基本方向】</p> <p>市民生活において重要なライフラインである水道事業及び下水道事業を公営企業として運営を図り、企業としての経済性を発揮しながら安定した事業経営を継続し、将来にわたって市民の皆さんの暮らしを支えていくことを目指します。</p>	
<p>【部の重点方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全な水道水を安定して供給するとともに、地震などの災害発生時に被害を最小限に抑えられるよう、水道施設の耐震化工事及び改修工事を「入間市新水道ビジョン」に基づき計画的に進めます。 下水道を安定的に将来にわたって利用していただくため、下水道管路施設の維持管理等を「入間市下水道中長期経営計画」に基づき計画的に進めます。 	
<p>【課の目標（達成すべき目標）】</p> <p>【上下水道経営課】</p>  <ol style="list-style-type: none"> 上下水道事業を安定的に運営が維持できるよう、経費節減や収入確保に取り組み、経営指標等の達成状況を公表することで経営の透明性を確保します。 <p>【水道施設課】</p>  <ol style="list-style-type: none"> 有収率を向上させるために、漏水対策（水道）を実施します。 「短期耐震化計画（老朽管布設替計画）」に基づき、老朽化した配水管の耐震管への布設替工事を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設替工事：約 2,700m 	<p>【目標の達成度合】</p> <ol style="list-style-type: none"> 経費節減対策として水道管布設替にポリエチレン管の試験採用、収入確保対策として収納対策の強化に取り組みました。また、経営指標等の達成状況を市公式HP等で公表し経営の透明性を確保しました。 漏水調査及び漏水箇所の修繕を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・調査地区：藤沢・西武地区 ・漏水調査件数：12,886 戸 ・漏水発見件数：58 件 老朽化した配水管の耐震管への布設替工事を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設替工事：約 2,738m

【下水道施設課】



- 4 汚水処理区域内において、下水道に接続していない未水洗化世帯に対し、訪問勧奨を行い、接続世帯数を 50 戸増やします。
- 5 「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、幹線管路施設のテレビカメラ調査を実施します。
 - ・カメラ調査延長：2,300m
- 6 「入間市下水道総合地震対策計画」に基づき、下水道管路施設の耐震化工事及び老朽化した汚水管渠等の改築工事を実施します。
 - ・耐震化工事：マンホール 7 箇所
 - ・汚水管渠更生工事：延長 1,906m
 - ・取付管布設替工事：22 箇所

- 4 戸別訪問などを中心に普及啓発活動を実施し、63 戸（申請済み含む）の未水洗化世帯が下水道に接続しました。
- 5 テレビカメラ調査を実施し、施設の状態を確認しました。調査の結果、修繕を要する箇所が 3 箇所発見され、今後、対策事業に取り組む予定です。
 - ・調査地区：下藤沢二丁目地内外
 - ・調査延長：2,332.47m
- 6 耐震化工事及び汚水管渠等の改築工事を実施し、施設の機能確保を図りました。
 - ・耐震化工事：マンホール 8 箇所
(内令和 4 年度繰越事業 1 箇所)
 - ・汚水管渠更生工事：延長 1,848.14m
 - ・取付管布設替工事：133 箇所
(内令和 4 年度繰越事業 110 箇所)